

## 基礎プログラミング(前期)の感想

c1080746

齊藤亜紀

1年生のとき、2年生の先輩から基礎プログラミングについての話しは聞いていました。私はもともと機械音痴なので、噂通りだとプログラミングはできないと思っていました。

実際に授業を受けてみて、とても難しい授業と思いました。しかし授業の中で出てきたプログラムは私達の生活で何気なく使っているものの基礎だと気付きました。

特に検索するプログラムについては毎日のように使っているものです。自分は機械がわからないと言って全く知ろうと思わなかったけれど、現代はコンピュータがどんな些細なことでも関わっているのだと実感しました。そして、そんなに生活に根付いているのならば少しは知ろうと思わないといけないと考えるようになりました。

大変でしたが、友人たちとの協力や先輩方の過去のプログラミングを参考にして、時間をかけて作っていき、今まで何とか授業についていくことができました。

プログラミングは諦めなければどうにかなる、というより、諦めてはいけないものだ学びました。後期も諦めないで努力していきたいです。